第2次匝瑳市男女共同参画計画取組状況調査表(平成30年8月31日現在)

評価: A…十分な取組みを実施できた B…取組みを実施したが、一部課題がある C…ほとんど取組みができなかった

							1934 1	1 22 17 12 17 1	
取組 No.	主な取組	指標名	担当課			評	価		取組状況
1.0.				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
1	男女共同参画に関する講演会を開催します。	男女共同参画に 関する講演会の 実施 :年1回以上		A					男女共同参画講演会を開催し、男女共同参画意識の醸成を図る。(予定) 期 日 未定 場 所 匝瑳市内 演 題 未定 講 師 未定 参加者数 未定 【指標達成状況】講演会の実施:1回予定
2	固定的な性別役割分担意 識の是正等、男女共同参 画社会の実現に向けた広 報・啓発を行います。		企画課	В					随時市に提供される国や県等が作成したパンフレットを市内公共施設等に設置し、広報・啓発を図った。しかし、市独自で進めた広報・啓発活動がなかったため、積極的な啓発方法を検討する必要がある。
3	男女共同参画に関する市 民意識を把握するため、 市民意識調査を実施しま す。	男女共同参画に 関する市民意識 調査の実施 : 平成33年度ま でに1回以上	企画課	С	С				現在、行っていないが、平成33年度までに 一回以上実施できるよう、 <u>H31年度中に予算</u> <u>化</u> する。
4	市の施策について、男女 共同参画の視点から見直 しを行います。		企画課	С					男女共同参画の視点から施策を見直すに当 たり、視点を明確化するための様式作成を目 指している。
5	市立図書館において男女 共同参画に関する冊子や DVDの閲覧及び貸出し を実施します。		生涯学習課	В					男女共同参画に関する図書館資料(書籍・DVD)の <u>収集が完了し、貸出準備作業中</u> である。

評価 : A…十分な取組みを実施できた B…取組みを実施したが、一部課題がある C…ほとんど取組みができなかった

空欄…年度途中のため、評価途中

下線…昨年度取組状況と比較して、達成に向けて進んだ取組内容

取組 No.	主な取組	指標名	担当課			評	価		取組状況
				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
6	学校教育全体を通じて、 人権の尊重、男女の平 等、相互理解と協力につ いての道徳教育の充実を 図ります。	人権に関わる題 材を活用した指 導の実施 : 年1時間以上	学校教育課	A	A				各校で人権にかかわる題材を道徳の <u>年間指導計画に位置づけ</u> 、指導を行っている。 【指標達成状況】各校年1時間以上の指導の 実施
7	児童・生徒一人ひとりが、性別にとらわれることなく個性と能力を伸ばすことができるよう、キャリア教育等を通した指導の充実を図ります。	職業見学・体験 学習の実施 : 年1回以上	学校教育課	A	A				各小学校で職業見学の他に社会科見学等を実施している。各中学校の第2学年で2日間の職業体験を実施している。職業見学や体験を通して、個性を伸ばす指導を行っている。 【指標達成状況】年1回以上の実施
8	男女共同参画に関連した 内容を取り入れる等研修 内容の充実を図り、教職 員の資質向上に努めま す。	教員を対象とし た研修会等の実 施 : 年1回以上	学校教育課	В					スキルアップ研修等、児童・生徒の人権について話題にしているが、男女共同参画という視点はあまり意識していない。 【指標達成状況】研修会の実施 スキルアップ研修7校で実施予定
9	固定的な性別役割分担意 識の是正につながる研 修・講座等を開催すると ともに、男女共同参画の 視点に立った研修・講座 等の企画・運営に努めま す。		生涯学習課	A	A				生涯学習講座を開催し、市民に対して男女 共同参画の視点に立ち、学習機会の充実を 図った。
10	家庭教育指導員や社会教育指導員と連携し、家庭 教育学級の充実を図ります。	家庭教育学級の 実施 :年1回以上	生涯学習課	A	A				各家庭教育学級の実施の中で、男女共同 (夫婦共同)による子育てについて、広報・ 啓発活動を実施した。

取組 No.	主な取組	指標名	担当課			評	価		取組状況
				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
11	DV防止のための広報・ 啓発を行います。		福祉課	A	A				リーフレットや周知カードの配布により啓 発を行った。
12	DV被害者が安心して相 談ができる環境整備のた めDV相談窓口の周知を 図ります。		福祉課	A	A				広報や周知カードの配布により、相談窓口 の周知を行った。
13	D V被害者に対し、十分 な配慮がなされるよう、 相談員の資質向上に努め ます。	D V被害者支援 研修の受講 : 年1回以上	福祉課	A	A				法律知識、就労・自立支援についての研修 を受講した。
14	関係機関・団体と連携 し、DV被害者の保護及 び支援を行い、状況に応 じて緊急避難支援を行い ます。		福祉課	Α	Α				支援ケースはないが、避難支援が必要と なった際に備えて、関係機関との連携をして いる。
15	職場や地域におけるセク シュアル・ハラスメント 等の防止に向けた広報・ 啓発を行います。		企画課	В	В				随時市に提供される国や県等が作成したパンフレットを市内公共施設等に設置し、広報・啓発を図った。しかし、市独自で進めた広報・啓発活動がなかったため、積極的な啓発方法を検討する必要がある。
16	事業所に対し、職場におけるセクシュアル・ハラスメント等の防止を促進するため、関係機関に設置されている相談窓口について情報提供を行います。		産業振興課	В	В				市役所ロビーや産業振興課窓口、商工会などでチラシ配布を行った。

評価: A…十分な取組みを実施できた B…取組みを実施したが、一部課題がある C…ほとんど取組みができなかった

取組	2.3.TE.4H	北海力	<u>Τ</u> □ // ⇒π			≑ut	/тг*		TE VELVE SE
No.	主な取組	指標名	担当課			評	価		取組状況
				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
17	インターネットや電子 メールの利用における情 報モラル教育を小学生か ら計画的に行います。		学校教育課	A	A				道徳や学級活動の時間に情報モラル教育を位置づけている。 <u>プリントを配付</u> し保護者の情報モラルへの関心が高まるよう働きかけている。
18	地域住民の防犯意識の高 揚を図るため、広報・啓 発を行います。	市行事等での防 犯啓発活動 : 年1回以上	環境生活課	A	A				2回(<u>カインズホーム、八重垣神社祇園</u> 祭)
19	関係機関と連携して防犯 パトロールを行い、防犯 環境の整備に努めます。	夜間パトロール の実施 : 年 1 回以上	環境生活課	A	A				年1回以上実施済み。
20	市内に防犯灯を設置し、 街頭犯罪の抑止効果を高 めます。	防犯灯設置数 :4,800灯以上	環境生活課	В	В				H30. 8. 31 4, 672灯(平成30年度 <u>新設5灯</u>)
21	人権擁護委員等と協力 し、人権問題への正しい 理解と人権尊重の意識を 広く浸透させるための広 報・啓発を行います。		秘書課	A					市内小中学校での「人権教室(道徳出前講座)」の開催等、人権擁護委員が主体で行っている事業について準備・調整を行った。 (行政相談委員と合同で行う農業まつりにおいての啓発活動については、本年度も実施予定である。) また、「人権擁護委員の日」における特設相談の開催について、防災行政無線で周知を図るなどの広報活動を行った。(「人権週間」における特設相談の広報活動については、12月頃に実施予定である。)

取組									
No.	主な取組	指標名	担当課			評	価		取組状況
				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
22	人権相談窓口の周知を図 ります。		秘書課	A	A				毎月発行の「広報そうさ」の無料相談のページで「人権・行政合同相談」及び法務局で行われる「常駐人権相談」について周知した。また、市ホームページでも同様の周知を図った。
23	ワーク・ライフ・バラン スについての広報・啓発 を行います。		企画課	В					随時市に提供される国や県等が作成したパンフレットを市内公共施設等に設置し、広報・啓発を図った。しかし、市独自で進めた広報・啓発活動がなかったため、積極的な啓発方法を検討する必要がある。
23	ワーク・ライフ・バラン スについての広報・啓発 を行います。		産業振興課	В	В				市役所ロビーや産業振興課窓口、商工会などでチラシ配布を行った。
24	事業所に対し、労働時間 の短縮や育児・介護休業 を取得しやすい環境整備 の促進について広報・啓 発を行います。		産業振興課	В	В				市役所ロビーや産業振興課窓口、商工会などでチラシ配布を行った。
25	事業所に対し、女性就労 者の母性を尊重し、仕事 と子育てを両立できるよ う広報・啓発を行いま す。		産業振興課	В	В				市役所ロビーや産業振興課窓口、商工会などでチラシ配布を行った。
26	共働き家庭の児童に対して放課後等に適切な遊び・生活の場を与え健全育成を図る放課後児童クラブの運営を行います。	放課後児童クラ ブの待機児童数 :0人	学校教育課	A	A				待機児童数0人を達成している。 【指標達成状況】待機児童数 0人

π/μ □									
取組 No.	主な取組	指標名	担当課			評	価		取組状況
				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
27	延長保育、一時預かり、 障害児保育等、多様な ニーズに対応した保育 サービスの充実を図りま す。		福祉課	В	В				延長保育・一時預かりについては継続実施 でニーズを充足している。障害児保育につい ては実施に必要な体制の整備のため各所への 働きかけ等を行っている。
28	乳幼児を持つ子育て家庭 を支援するため、つどい の広場の内容の充実を図 ります。		福祉課	A	A				つどいの広場子育て支援アドバイザーが地域子育て支援拠点施設担当者研修会に参加。事業の充実を図った。 保健センターの4か月児健診に出席し、活動内容の周知を図った。
29	子育てサークルの活動の 場の提供等、父親・母親 の自主的活動の支援に努 めます。		福祉課	В	В				活動場所を提供し、広報等により活動内容 の周知を図った。
30	様々な保育サービスの内容や子育でにかかる各種助成制度等、子育で支援施策について、わかりやすい情報提供と周知に努めます。		福祉課	A	A				ホームページや広報、パンフレット配布による周知のほか、各種届出に来庁した市民に情報提供を行った。
31	男女がともに介護を担う ことができるよう、ライ フスタイルに応じて適切 な介護サービス情報を提 供します。		高齢者支援 課	В	В				介護サービス情報の提供については、ケアマネージャーを通じて行き届いており、結果的には介護離職の予防によるワーク・ライフ・バランスの推進に寄与しているが、男女共同の視点での取り組みは行っていない。

評価 : A…十分な取組みを実施できた B…取組みを実施したが、一部課題がある C…ほとんど取組みができなかった

空欄…年度途中のため、評価途中

下線…昨年度取組状況と比較して、達成に向けて進んだ取組内容

取組 No.	主な取組	指標名	担当課			評	価		取組状況
2,00				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
32	正しい介護技術の普及と 身体的、精神的負担の軽 減を図るため、介護教室 を実施します。		高齢者支援 課	В					平成29年度は家族介護教室を2日間開催した。参加者は男1名、女6名で偏りがある。 平成30年度は11月に2日間開催予定。
33	子育てやしつけ等、家庭 教育の重要性についての 意識啓発を行い家庭の教 育力の向上を図ります。	幼稚園等における父親・母親参加型の行事の実施 :年1回以上	福祉課	С					説明会等は行っていないが、必要に応じて 個別の助言・指導等を行っている。
33	子育てやしつけ等、家庭 教育の重要性についての 意識啓発を行い家庭の教 育力の向上を図ります。	幼稚園等における父親・母親参加型の行事の実施 :年1回以上	学校教育課	A	A				保護者参加型行事年1回以上の実施が達成できている。 【指標達成状況】保護者参加型の行事 各幼稚園 年1回以上実施
33	子育てやしつけ等、家庭 教育の重要性についての 意識啓発を行い家庭の教 育力の向上を図ります。		生涯学習課	A	A				家庭教育学級および就学時子育て講座を開催し、市民に対して広報・啓発を行った。
34	男女がともに育児にかか わることの大切さについ て理解を深めるよう、両 親学級の充実及び参加促 進を図ります。	両親学級への父 親の参加率 : 15%	健康管理課	В	A				マタニティクラスにおいて夫婦で協力して 育児を行っていけるよう意識付けを行ってい る。 父親の参加率: 16.7%

評価: A…十分な取組みを実施できた B…取組みを実施したが、一部課題がある C…ほとんど取組みができなかった

取組	主な取組	指標名	担当課			評	価		取組状況
No.	土/より八八	1日 /示 /口	15300			рі	ІЩ		* * * * * * *
				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入し てください。
35	参加体制で男女に偏りが 見られる地域活動につい て、可能な範囲で是正が 図れるよう各種団体に対 して男女共同参画に関す る広報・啓発を行いま す。		企画課	С					市独自で進めた広報・啓発活動がなかった ため、積極的な啓発方法を検討する必要があ る。 また、地域活動における男女の偏りがどの ような状況であるか、現状把握をし、気運の 醸成をする必要がある。
36	雇用の場における男女差別の解消を図り、賃金格差や処遇格差を是正するため、男女雇用機会均等法等の関係法令や制度にかかる広報・啓発を行います。		産業振興課	В	В				市役所ロビーや産業振興課窓口、商工会などでチラシ配布を行った。
37	再就職のための情報提供 や、再就職に向けた準備 講座等の開催等の支援を 行います。	子育て女性向け 再就職セミナー の開催 : 年1回以上	産業振興課	A					平成30年12月4日 ジョブカフェちばによる若者・女性向けの就職セミナーを開催予定
38	農林水産業分野における 政策や方針決定の場への 女性の参画にかかる意識 啓発を行います。		産業振興課	С					審議会等における委員の改選時に、構成団体には積極的に女性の登用を推進していただくよう促し、女性委員の割合を高める。
39	女性の労力に対する適正 評価や経営の確立のため の家族経営協定の締結を 促進します。	家族経営協定締 結数 :80戸以上	産業振興課	В					農業経営改善計画等の申請の際に、家族経営協定の締結を促す。 H30新規締結数 1戸 H30.8.31現在締結数 74戸

評価: A…十分な取組みを実施できた B…取組みを実施したが、一部課題がある C…ほとんど取組みができなかった

取組 No.	主な取組	指標名	担当課			評	価		取組状況
140.				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
40	女性の認定農業者の増加 をめざします。	女性の認定農業 者数 : 25人以上	産業振興課	В					農業経営改善計画等の申請の際に、夫婦での共同申請を促す。 認定農業者 単独:7人 共同:14人 認定新規就農者 単独:3人 <u>共同:1人</u> H30.8.31現在認定数 25人
41	起業や在宅就業、パートタイム就労等多様な就業ニーズに応じた職業相談及び情報提供等の就業支援を行います。	年間創業者数: 6件以上	産業振興課	A					平成30年10月28日から11月25日までの日曜日 田 平成30年そうさ創業塾開催予定
42	市や県男女共同参画センター等で開催する女性の 職業能力開発講座等への 参加を促進します。		産業振興課	С					具体的な取組なし。 今後は匝瑳市商工会と連携し市内事業所で 雇用されている女性への職業能力開発講座等 への参加を促していく。
42	市や県男女共同参画センター等で開催する女性の 職業能力開発講座等への 参加を促進します。		企画課	В					随時市に提供される国や県等が作成したパンフレットを市内公共施設等に設置し、広報・啓発を図った。 就職を希望する女性に対し、講座開催情報が適切に届けられるよう、市の広報紙への掲載も検討したい。
43	審議会等への委員の選任に当たり、公募を促進し市民に広く参画の機会を提供するとともに、でいまな限り男女の均衡がとれた委員構成に努めます。	審議会等委員に 占める女性の割 合 : 30%以上	関係各課	В	В				別紙のとおり

取組)) = (=		I to a la time				/ 		THE COLUMN
No.	主な取組	指標名	担当課			評	価		取組状況
				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
44	意欲のある男女が広く市 政へ参画できるよう、市 民公募枠の設定について 関係部署へ働きかけま す。		企画課	A	A				<u>庁内掲示板</u> において、各課に対して、 <u>女性</u> <u>の登用促進について、呼び掛</u> けを行った。
45	女性職員が、どの役職段 階においても、その個性 と能力を十分に発揮でき ることをめざします。		総務課	В	В				新任、初級、中級職員研修や監督者研修 等、各役職段階に応じた共同研修に参加する とともに、各所属の業務に必要な基本的知識 の修得や職務遂行能力の向上を図るため、固 定資産税研修等の専門研修に参加するなど、 女性職員の育成を推進した。 しかしながら、専門研修における女性職員 の参加割合が低く、今後も女性職員がよりが 必要である。
46	企業や各種機関・団体に 対し、ポジティブ・アク ションの促進について情 報提供及び広報・啓発を 行います。		企画課	В					随時市に提供される国や県等が作成したパンフレットを市内公共施設等に設置し、広報・啓発を図った。しかし、市独自で進めた広報・啓発活動がなかったため、積極的な啓発方法を検討する必要がある。
47	女性の様々な分野における政策・方針決定過程への参画や指導的地位への参画について、意欲の向上や意識の高揚を図るための広報・啓発を行うとめのに、学習機会の情報提供を行います。		企画課	В					随時市に提供される国や県等が作成したパンフレットを市内公共施設等に設置し、広報・啓発を図った。しかし、市独自で進めた広報・啓発活動がなかったため、積極的な啓発方法を検討する必要がある。

取組 No.	主な取組	指標名	担当課			評	価		取組状況
1101				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
48	地域活動団体を対象に女性の登用状況について調査するとともに、女性の登用について働きかけます。		企画課	С					地域活動団体における女性の登用状況を調査するために、調査対象や調査内容を決定する必要がある。
49	市民の健康づくりに対する意識の向上を図るため、よりよい生活習慣への改善のための知識や情報を医療機関等と連携して啓発を行います。	健康づくりに関 する講演会、研 修会の開催 :年2回以上	健康管理課	В					生活習慣病予防の講演・運動を含む教室や健康づくりのための料理教室を2教室以上開催予定。参加者を増やすため、 <u>保健指導時</u> や、相談開催通知時、広報にて案内予定。
50	男女の性差を踏まえた健康支援を進めるため、各健康診査やがん検診等を実施します。	特定健診受診率 :60%以上	健康管理課	В					平成30年度特定健診受診率 26.1% (H30.8.31時点)
50	男女の性差を踏まえた健康支援を進めるため、各健康診査やがん検診等を実施します。	特定健診受診率:60%以上	市民課	В					平成30年度特定健診受診率 26.1% (H30.8.31時点)
50	男女の性差を踏まえた健康支援を進めるため、各健康診査やがん検診等を 実施します。	がん検診(胃が ん、大腸がん、 肺がん、乳が ん、子宮がん、 前立腺がん) 受診率 : 50%以上	健康管理課	В					個別の受診勧奨を実施している。また、早朝・夜間、土日の実施等、受診しやすい環境を整備している。

取組									
No.	主な取組	指標名	担当課			評	価		取組状況
				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
51	老若男女を問わずスポーツに親しむことができる 環境の整備に努めます。		生涯学習課	A	A				幅広い年齢層に向けたスポーツ教室や、ハイキング等の行事を主催している。
52	安心して妊娠、出産を迎えることが出来るよう行 妊婦健康診査の助成を行うとともに、母子健康よ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	妊娠届出時、保健師面接実施:100%	健康管理課	A	A				母子健康手帳発行時に保健師が妊娠届者全 員に面接を行い、妊娠や出産に関する相談に 応じている。
53	母子の健康な生活を支援 するため、教室や相談事 業等を通して支援を行い ます。	マタニティクラ スの開催 : 年 1 コース以 上	健康管理課	A	A				妊娠中の健康管理や安心して出産を迎え、育児を行うことができるように、既存のマタニティクラスの内容を変更し、妊娠後期の教室(ウェルカムベビークラス)を新たに行い、産前の教室の充実を図っている。マタニティークラス:1コース実施(全3コース実施予定)ウェルカムベビークラス:1回実施(全4回実施予定)
54	思春期講演会を実施し、 二次性徴や性感染症等に ついて情報提供を行いま す。	思春期講演会の 開催 : 年1回以上	健康管理課	A	A				正しい性の知識や情報を伝えると共に、自分の育ちを振り返り、命の大切さを再認識できるような講演会も中学校2校に行った。(全中学校3校実施予定)新たに中学生の保護者に対して家庭での性教育についての教育を実施予定。

取組 No.	主な取組	指標名	担当課	評価			取組状況		
				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
55	地域防災計画が十分に女性の視点を盛り込んだ計画となっているかを点検し、必要に応じて見直しを行います。		総務課	С					平成30年度に匝瑳市地域防災計画の修正 を実施する。その中で、女性を含めた要配慮 者の視点を盛り込んだ内容となっているかを 確認し、地域の実情等を踏まえながら、必要 に応じて見直しを図ることとする。
56	避難所運営マニュアルが 災害時における男女の ニーズの違いに配慮した 内容となっているかを点 検し、必要に応じて見直 しを行います。		市民課	С	В				今年度のマニュアル改正において、男女のニーズの違いに配慮した内容となっているかを確認し、より女性に配慮した内容となるように <u>見直しを行っている</u> 。 ※平成29年度までは総務課が担当課。
57	市が備蓄する防災用品に ついて、必要となる品目 が整備されているかを女 性の視点から点検し、必 要に応じ整備を行いま す。		総務課	В	В				市では、プライバシーの確保に配慮した簡易型避難用テントを100個備蓄しているが、 女性等、要配慮者に対する防災用備蓄品は十分に整備されていない状況である。今後も、必要となる品目について検討しながら、備蓄品の充実を図る。 なお、今年度については、各避難所に粉ミルク、哺乳ボトルを整備する予定である。
58	ひとり親家庭に対する情報提供を行うとともに、 母子・父子自立支援員に よる相談、支援活動の充実を図ります。		福祉課	A	A				窓口相談や訪問により、ひとり親家庭の経済的な支援、就労支援についての情報提供や相談、関係機関への繋ぎを行った。

取組 No.	主な取組	指標名	担当課		評価			取組状況	
2101				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
59	各種手当の支給、医療費 助成等を通じ、経済的な 負担を軽減し、生活の安 定を図ります。		福祉課	A	A				児童手当、児童扶養手当、ひとり親医療費 の支給を行い、生活の安定を図った。
60	ひとり親家庭の自立の支援を図るため、就職に有利な教育訓練及び資格取得のための訓練の受講に係る費用の一部又は訓練促進費を支給します。		福祉課	A	A				母子家庭等総合支援事業の周知を図るとともに、生活安定のための利用を促進し、申請を受け付けた。
61	日本語による意思疎通が 不十分な外国人に対し、 同行支援等を行います。		企画課	A	A				国際交流協会会員の協力もあり、求めに応じた支援体制がとれている。 平成30年度現時点の同行支援の実績はない。
62	介護予防や高齢者の健康 づくり等に関する講座等 を開催します。		高齢者支援課	A	A				一般介護予防事業として、脳リフレッシュ 塾、出前教室、いきいき百歳体操などに取り 組んでおり、男女分け隔てなく参加者がい る。
63	高齢者・障害者の様々な 相談に応じ、必要な情報 の提供及び助言等を行い ます。		高齢者支援 課	A	A				地域包括支援センターが窓口となり相談に 応じているほか、在宅介護支援センターや民 生委員との連携により要援護者の把握にも積 極的に取り組んでいる。
63	高齢者・障害者の様々な 相談に応じ、必要な情報 の提供及び助言等を行い ます。		福祉課	A	A				障害者相談支援事業所等が窓口となり、相 談、情報提供等を行っている。

取組 No.	主な取組	指標名	担当課	評価			取組状況		
				H29	H30	H31	H32	H33	※指標の設定があるものは、達成状況も記入してください。
64	進のため地域活動支援セ	地域活動支援センター事業所 数・利用者数 :2か所・40人	福祉課	A	A				地域生活支援センター事業所数・利用者 数:3か所・39人

Α	31	43. 7	%
В	14	19. 7	%
С	1	1. 4	%
空欄	25	35. 2	%
合計	71	100.0	%